誰もが安心して生活できる地域づくりを目指して

ごーごー☆ちいき

社会福祉法人　都城市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町４街区17号 Tel 0986(25)2123 Fax 0986(25)2103
E-mail info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

No.36
2012年(平成24年)
6月15日発行

いざ！という時のために備えて!!

災害救援ボランティアセンター

① ニーズ調整
住民や民生委員などからボランティア活動の派遣要請を受付け、派遣に必要な情報収集を行い、調整します。

② ボランティア受付
ボランティア活動に参加していただく方の受付け（個人・団体）事務とボランティア活動保険の加入事務の手続きを行います。

③ オリエンテーション マッチング
ボランティア活動者に対して、活動中の諸注意等を行い、その後支援ニーズと活動者の調整（マッチング）を行います。

④ 資材管理
ボランティア活動に必要な資器材等の調達とボランティア活動に必要な資材等の貸し出し、在庫管理を行います。

⑤ 送り出し
派遣先ごとに分かれて、資材を積み込みそれぞれの活動先へ向かいます。

⑥ 活動報告
ボランティア活動終了後、資材を返却し、当日の活動状況の報告とまとめを行います。

災害救援ボランティアセンターとは

地震、津波、洪水、噴火などの自然災害が発生した際に、被災者の生活復興に向けたさまざまな支援活動が必要となります。その際に、支援を必要とする方の要望（ニーズ）に対する調整や、ボランティア活動者として支援活動を希望する方々の思いを総合的に調整する機能を担う場所です。
災害救援ボランティアセンターは、被災地の復旧・復興のための重要な役割を担っています。

宮崎県総合防災訓練にて「災害救援ボランティアセンター運営訓練」を実施！

東日本大震災や新燃岳噴火災害など、わが国では多くの災害が発生している状況の中で、災害発生時におけるボランティア活動に対する国民の関心は高まり、ボランティア受け入れや住民の困りごと（ニーズ）を調整する災害救援ボランティアセンターの役割が重要視されています。
都城市社会福祉協議会では5月27日（日）に宮崎総合防災訓練の一環として災害救援ボランティアセンター運営訓練を実施しました。今後、今回の訓練での成果・課題を検証し市民の方々と共に災害救援ボランティアセンター運営ができるような環境整備を行っていきます。

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

平成23年度事業報告・収支決算報告

（写真）みやこんじょボランティアフェスティバル2012の様子

第1回みやこんじょボランティアフェスティバル2012を南九州大学都城キャンパスで開催！

昨年1月の新燃岳噴火における降灰被害において、市内外からの多くのボランティアに火山灰除去作業の協力をいただきました。本市ではこのようなボランティア活動の広がりを受け、3月第2日曜日をボランティアの日とする「ボランティア宣言」を行いました。

それに併せて例年3月に実施していた福祉まつりを今年度は、「人と人との絆、地域の絆を深め共につながろう！」をメインテーマに『みやこんじょボランティアフェスティバル2012』を南九州大学都城キャンパスで開催しました。開催した3月11日は東日本大震災発生より1年が経過した節目の日でもあり参加された多くの市民の方々と共にボランティア活動について考える機会となりました。また、同日に隣町の三股町社会福祉協議会と「災害時相互応援に関する協定」を交わし、5月には災害救援ボランティアセンター運営訓練を共催で取り組みました。

↑ 当日は晴天に恵まれ家族連れをはじめ大賑わいでした

↑ ステージでは子どもたちのダンスが披露されました

新燃岳噴火における要援護者の見守り事業の実施

新燃岳噴火による降灰被害の大きかった西岳地区及び山田町の一部地域の要援護者（高齢者や障がい者）を対象として、保健師・看護師が訪問調査を実施しました。その結果、地域における日頃からの見守りの必要性を再確認しました。

これらの結果を踏まえて、市内全域の在宅要援護者の方々に、緊急時の対応がスムーズに行えることを目的に「あんしんカード」を作成し、配付することとつながりました。

↑ あんしんカード　（ご活用ください）

東日本大震災被災地へ職員を派遣（福島県いわき市）

東日本大震災の被災地の社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターの支援として、本会から22年度に1名、23年度に2名の職員を福島県いわき市へ派遣しました。延べ3週間の支援活動ではありましたが、派遣先での支援活動を通して、災害救援ボランティアセンター運営の難しさ、重要性を学ぶ重要な機会となりました。こうしたことを踏まえ、災害ボランティアセンター運営マニュアル作成に取り組みました。

↑ 福島県いわき市でのボランティア活動（平成23年5月撮影）

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

県内初！社会福祉協議会として法人後見人を受任

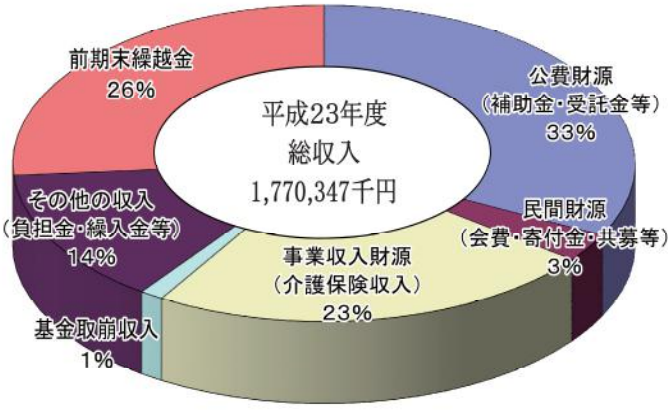
認知症高齢者等の判断能力の低下に伴う財産管理や身上監護の支援を必要とされる方々が増える中、これまで本会では、2件の委任事務契約及び任意後見契約を交わして支援を行ってきましたが、23年度から都城市が成年後見制度利用申立（成年後見制度利用支援事業）を行うようになり、家庭裁判所による審判の結果、この度、県内の社会福祉協議会としては初めて、本会が法人としての後見人を受任することになりました。今後ますます本会は権利擁護を推進する中核的機関として役割を担うこととなります。

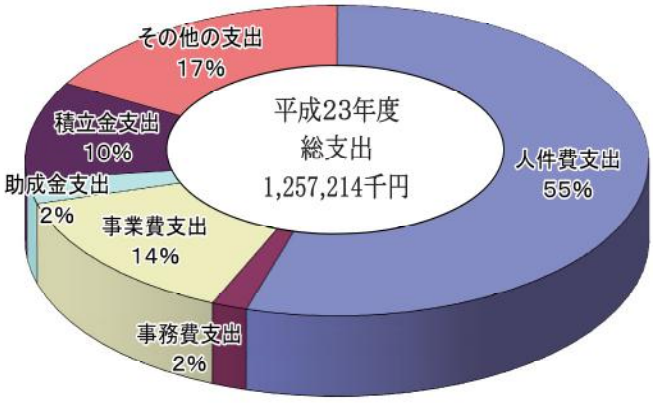
共同募金改革に取り組みました「都城市共同募金委員会」へ改称

全国的な共同募金改革の流れを受け、23年度は共同募金の組織改編に取り組みました。それに伴い、従来の「宮崎県共同募金会都城市支会」から「宮崎県共同募金会都城市共同募金委員会」へ改称し、諸規程の改正にも着手しました。今後も、募金方法の見直しや地域住民にわかりやすい助成（活用）方法などの課題解決に取り組み、「地域住民にとって見える共同募金のしくみ」づくりを目指します。

↑ 秋祭りパレードによる啓発活動（23年11月撮影）

平成23年度一般会計収入支出決算





■ 収入内訳 ■

公費財源（補助金・受託金等）	574,806,067円
民間財源（会費・寄付金・共募）	51,512,863円
事業収入財源（介護保険）	413,221,103円
基金取崩収入	21,700,000円
その他の収入（負担金・繰入金）	244,178,008円
前期末繰越金	464,928,637円

■ 支出内訳 ■

人件費支出	687,615,699円
事務費支出	23,013,832円
事業費支出	175,617,676円
助成金支出	31,131,225円
積立金支出	129,423,580円
その他の支出	210,357,714円

※詳細は、都城市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。http://www.m-syakyo.or.jp

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

共に「育ち・学び・伝えあう」人・地域の支援拠点として
～都城市ボランティア・福祉共育おうえんセンター～

4月より都城市ボランティア・福祉共育おうえんセンター（以下、ボランティアセンター）は福祉会館の1階へ事務局を移転しました。それに伴い、これまで月曜日から金曜日だったセンター開設を、**毎月第3土曜日も窓口を開設**することになりました。お気軽にお越しください。

■NPO・市民活動の相談窓口を開設しています

ボランティアセンターでは、4月より多様なNPO・市民活動を支援する相談事業をスタートしました。活動を行うにあたっての助言、研修や助成金情報の提供など、団体の活動全般についてお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。

■ホームページの更新とブログを開設しました

ボランティアセンターのホームページとブログの更新を定期的に行っていきます。

ボランティア募集情報や助成金情報などを定期的に掲載しますので、ご活用ください。

◎社会福祉協議会ホームページからアクセスしてください。

■7月から9月は「ボランティア体験月間」です

宮崎県ボランティアセンターでは、思いやりの心が育つように7月から9月の3ヶ月間を**『みやざきボランティア体験月間』**として、県民のボランティア活動への参加を応援します。ボランティアセンターでもこの期間にボランティア体験プログラムを予定しています。

↑昨年度の県下一斉ボランティアの様子

→宮崎県のボランティアマスコットキャラクター"ボラみん"

■ボランティア活動保険の加入はお済みですか

ボランティア活動中の不慮の事故に備えるために、ボランティア活動保険の加入をお勧めしています。ボランティア活動を安心して行うためにも保険への加入をお勧めします。

■問合せ先
都城市ボランティア・福祉共育おうえんセンター
電話（25）7318

■新規団体のご紹介
～おもちゃ病院みやこんじょ～

今年4月に「子どもたちの夢を育てる」「物を大切にする心を育むこと」とともに広く子育て支援に取り組むことを目的として**「おもちゃ病院みやこんじょ」**が設立されました。壊れたおもちゃの修理とあわせて、「おもちゃドクター」も随時募集しています。興味・関心のある方はぜひご連絡ください。

◎活動日時　毎月第3土曜日
13時～16時

◎活動場所
都城市コミュニティセンター

◎連絡先　事務局　中村まで
090（4483）7308

※修理代は無料ですが、部品代は自己負担です。また修理対応できないおもちゃもあります。

★手話を学んでみませんか

・会　場　高崎町老人福祉会館
・日　時　毎週月曜日
20時～21時30分
・その他　年齢不問（誰でも参加できます）
連絡先　電話（62）2568
（FAX同）福重まで

義援金募集！
茨城・栃木竜巻災害義援金

5月6日に茨城県・栃木県において発生した竜巻により、家屋の倒壊等の大きな被害がありました。そこで、茨城県・栃木県の共同募金会では被災者の支援、援助を目的として義援金を募集しています。みなさまのご協力をよろしくお願いします。

◎受付期間
茨城県　5月8日～7月31日
栃木県　5月11日～7月31日

◎受付窓口
都城市共同募金委員会
市総合社会福祉センターまたは各支所までご持参ください。

※直接振込みを希望される方は振込先を左記までお問合せください。

◎問合せ先
都城市共同募金委員会
（都城市社会福祉協議会内）
電話（25）2123

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

障がい者の自立と社会参加を応援します！

～都城市障害者生活支援センター～

都城市障害者生活支援センターでは、障がいのある方の相談等に対し、様々な機関と連携しながら、次の事業に取り組んでいます。

■相談支援業務

◎福祉サービスの利用・住宅改造・改修等の支援
◎地域にある社会資源の活用等への助言
◎専門機関の紹介
◎権利擁護への相談対応
◎専門相談員（理学療法士・言語療法士・建築士・精神保健福祉士）の派遣等

■ピアサポーター養成事業

ピア・サポーターとは、障がいのある方々が、自分の体験や思いをもとに、障がいに関する理解を深め、同じ障がいのある方に寄り添って支えあうものです。現在、一名のピア・サポーターが週三回、福祉会館にて、障がいのある方々の生活相談等の対応をしています。

■居住サポート事業

精神障がいのある方が、病院を退院する。あるいは知的障がいのある方が施設を退所して一人暮らしを始める場合に、住宅を探す支援や在宅生活が継続できるよう相談支援を行っています。

■重度身体障害者等移送サービス事業

在宅の重度身体障がい者（児）や要援護高齢者の方々が病院や公的機関へ外出する際の移送サービスを提供しています。運転ボランティア（有償）の協力を得て、送迎を行います。（事前の登録が必要です）

■障がい者等日中活動事業

障がいのある方が「誰でも・気軽に・無理なく」参加できる場としてサロンを開設しています。

◎常設サロン月曜日～金曜日自由に利用できます
◎定期サロン毎月1～2回プログラムを決めて開催
※詳細につきましては、下記問合せ先まで

↑ サロンの調理教室の様子

↑ 口腔ケアの勉強会の様子

障がい者（児）のケアプラン作成（計画相談）が始まります！

高齢者が介護保険のサービスを利用する際には、介護支援専門員（ケアマネジャー）がケアプランを作成します。今年４月から障がいのある方が障害者自立支援法のサービスを利用する場合も、相談支援専門員がケアプラン作成を行うようになりました。

また、今後３年間で、障害者自立支援法のサービスを利用されている全ての障がい者（児）の方にケアプランを作成していくことになります。（詳細は下記までお問合せください。）

■問合せ先

都城市障害者生活支援センター

□職員：保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員等６名
□都城市松元町４街区17号市総合社会福祉センター１階
電話（２６）０２９４
ＦＡＸ（２６）０３３３
月曜日から金曜日まで
８時30分～17時15分
※夜間・休日は、電話転送にて対応します。

～お気軽にご相談ください～

↑ お気軽にお越しください（支援センタースタッフ一同）

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

都城市点字図書館

～視覚に障がいのある皆さまをご支援いたします～

例えば…

① 点字や録音による図書や月刊誌などを無料で貸し出します。
② 視覚障がい者の方に点字の読み書き指導を行います。
③ 点訳・音訳ボランティアを養成します。

お気軽にご相談ください！

↑ 音訳ボランティア活動の様子

都城市点字図書館は今年10月1日に開館25周年を迎えます！

都城市点字図書館開館25周年記念ロゴマーク

～みんなで奏でた25年～

25

Bridge to the Future

未来へのかけ橋

都城市点字図書館

The 25th anniversary of Miyakonojo city braille library since 1987

【ロゴマークコンセプト】

開館25周年を迎えるに当たり、都城市点字図書館をご利用いただく皆さまとボランティアの皆さま、並びに事業をご支援いただいております皆さまへの深謝の気持ちを表すとともに、更なる飛躍の決意を表現しています。

① ロービジョン（弱視者）配慮の観点から反対色によるカラーリングとしました。

② 大小2つの円は、点字（普通サイズ、Lサイズ点字）を表現するとともに、25の数字を囲む大きな円は音訳者の口もデザイン化しており、点訳者・音訳者それぞれのボランティア活動を表しております。

点字図書館のイベント等がインターネット動画でご覧いただけます！

みやこの点ＴＶ　検索　クリック！

※「Yahoo ヤフー」や「グーグル」等のWebサイトから検索してください。

第１回目は東日本大震災被災地の皆さまへ折り鶴とメッセージでエールを送る動画です。

（平成24年4月21日配信）

↑ 復興の祈りをこめた折り鶴を貼りあわせて作った世界地図（福祉センター２階に展示しています）

■所在地：〒885－0077
宮崎県都城市松元町4-17
都城市総合社会福祉センター2階
■利用時間：９時～１７時
（休館日：土日祝祭日、及び、年末年始）
■電話・FAX： 0986（26）1948
■Eメール：mkjtenji@circus.ocn.ne.jp
■ホームページ
http://www.m-syakyo.or.jp/tennto.html

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

介護をする人にやさしい社会へ

～外出先でこのマークを見かけたら温かく見守ってください～

介護マークをご活用ください！

認知症の方を介護する方は、他の人から見ると介護をしていることが分かりにくいため、誤解や偏見を持たれて困っているとの声が、介護する家族の方から多く寄せられています。

そこで都城市では、介護する方が介護中であることを周囲に理解して頂くために**「介護マーク」**の普及に取り組んでいます。

こんなときに

- 介護していることを周囲にさりげなく知ってもらいたいとき
- 公共施設や商業施設などのトイレで付き添うとき
- 男性介護者が女性用下着を購入するとき
- 病院や診察室に入る際、一見介助が不要に見えるのに２人で入室するとき

※障がいのある方を介護する方もご活用下さい。

配付場所

配付を希望される方は、下記まで取りに来てください。

- 社会福祉協議会
- 地区社会福祉協議会
- 市役所介護保険課
- 地域包括支援センター

◇ 問合せ先
都城市社会福祉協議会　地域福祉課
電話：（２５）２１２３

お知らせ

高齢者総合相談

宮崎県高齢者総合支援センター

近年、高齢化が進展する中、高齢者やその家族の心配ごとや悩みごとは複雑化し増大しています。宮崎県高齢者総合支援センターでは、家庭、経済・生活、福祉サービス、医療・介護、虐待等に関する諸問題を解決するための相談窓口を開設しています。

■一般相談（無料）

相談員が生活全般、福祉サービスの利用などに関する相談に応じます。

○相談日…月曜日～土曜日
（祝祭日及び年末年始除く）
○相談時間…8時30分～17時15分

■法律相談（無料）※予約制

弁護士が面接での相談に応じます。

○相談日…毎週水曜日及び第４金曜日
○相談時間…14時～16時（４人まで）

◆連絡先（相談専用電話）

電話　０９８５（２５）１１００
〒880－8515 宮崎市原町２の22
宮崎県福祉総合センター内
宮崎県高齢者総合支援センター

お便り募集！

「ごーごー☆ちいき」へのご意見、ご感想等を募集します。下記のあて先まで、住所・氏名・連絡先を明記してお送りください。お便りをいただいた方には記念品（図書券）を差し上げます。

〒885-0077 都城市松元町４街区17号 都城市社会福祉協議会「ごーごー☆ちいき」係
FAX 25－2103　Email info@m-syakyo.or.jp　URL http://www.m-syakyo.or.jp

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。

みなさまの善意ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。　【４月～５月受け入れ分】
なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○ 善意寄付

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

敬称略 単位：円

■ 都城本所

住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	(4月分)お米 32kg ・ (5月分)お米 42kg
前田町	楠原 繁	(4月分)5,600 ・ (5月分)5,600
姫城町	都城市役所耕地課ソフトボールクラブ	152,645
鷹尾３丁目	有田 重紀	13,940
五十町	匿名	100,000
太郎坊町	倉山 幸一（けじょい会）	6,127
■高城支所		
桜木	安樂 盛夫	1,736
山田町山田	宮崎県陶芸協会 会長 森元 良三	104,200
下長飯町	横山 榮次	7,000
都原町	神柱公園蚤の市フリーマーケット 桑畑 正春	2,000
年見町	むつみ会 中山 芳城	100,000
高木町	匿名	10,000
■ 高崎支所		
大牟田	谷山 美代子	2,000

○ 忌明寄付

敬称略 単位：円

■ 都城本所

住所	寄付者	故人	寄付内容
西町	岡薗 ひろみ	山之内 三男	30,000
美川町	吉原 一子	正久	20,000
菓子野町	長友 トメ子	幸雄	30,000
金田町	坂井 寛市	妙子	30,000
宮崎市大塚町	満木 みゆき	坂元 敦志	30,000
上川東1丁目	國分 勇七	利彦	
若葉町	野邊 正徳	盛正	20,000
妻ヶ丘町	児玉 都志子	文子	30,000
上長飯町	園田 礼子	保	300,000
蓑原町	原口 良孝	ノリ	10,000
郡元３丁目	北野 キヨ	孝則	20,000
東町	益山 タキ子	ミサ	30,000
今町	柳川 孝子	収	20,000
金田町	吉川 輝美	チエノ	30,000
蓑原町	松原 キヨ	新市	30,000
甲斐元町	田村 ケイ子	忠男	50,000
南鷹尾町	今村 一子	正男	20,000
丸谷町	池之上 重秋	オイエ	30,000
上長飯町	川野 弘	スキ	30,000
鷹尾１丁目	福田 郁江	衛	30,000
都原町	中野 キヌ子	勇夫	20,000
郡元町	豊丸 フサ子	隆	30,000
都島町	山下 義博	光子	20,000
高木町	小杉 儀男	ハル	20,000
夏尾町	吉川 勇征	永水 フミ	30,000
乙房町	徳留 チドリ	義久	30,000
南鷹尾町	櫻井 叶	佐智子	30,000
都北町	三島 チヨ子	清重	20,000
一万城町	岩屋野 昭男	キミエ	30,000
五十町	去川 光弘	ハツ子	30,000
五十町	森 裕之	芳子	30,000
鷹尾1丁目	瀬戸山 大輔	信男	30,000
一万城町	坂元 政和	久美子	20,000
豊満町	加藤 幸子	健一	10,000
南横市町	安樂 健次	才次	50,000
丸谷町	柳田 徹	シヅ	50,000
野々美谷町	日髙 リツ	康久	50,000
年見町	益田 國昭	清子	30,000
上川東3丁目	森 良夫	イシエ	20,000
甲斐元町	吉川 政義	勢子	30,000
三股町花見原	坂元 史和	義明	30,000
若葉町	岡元 ノブ子	良治	20,000
吉之元町	吉ノ元 良明	孝二	41,424
若葉町	松山 紘一	キヌエ	20,000
広原町	迫田 キヨ子	勇蔵	30,000
上水流町	近間 保	フイ子	30,000
上長飯町	福島 スミ子	清春	30,000
下長飯町	坂元 ムツ子	昇	30,000
丸谷町	髙山 勝義	露	30,000
蓑原町	塘 茂	ヨシエ	20,000
庄内町	猪俣 剛	乙守 ミヤ	30,000
菓子野町	岡元 クニエ	昭二	20,000
菓子野町	村永 利美	のい	30,000
下水流町	濵川 月	典昭	30,000
金田町	奥野 伸江	忠重	30,000
吉尾町	今村 正子	ツルエ	20,000
祝吉３丁目	嘉藤 サダ子	軍彌	20,000
志比田町	宇都 詔子	児玉 フサエ	30,000
久保原町	鍋倉 正一	サツ子	
祝吉1丁目	上原 綾子	清茂	30,000
梅北町	岩松 節男	ケサヨ	30,000
姫城町	櫻井 俊雄	ハツ子	100,000
庄内町	益田 孝一	ツミ	20,000
美川町	原口 国利	利夫	20,000
立野町	丸目 儀国	ヨシ	10,000
志比田町	福留 アヤ子	フミエ	20,000
横市町	戸髙 和美	初子	20,000
菓子野町	赤池 厚	ツユ	30,000
早鈴町	稲用 サエ	正人	30,000
上水流町	茶木 ミヤ子	信夫	30,000

■ 山之口支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
麓4区	池田 道廣	トシ子	
向原東	野﨑 隆義	ノリ	20,000
向原東	有川 吉夫	小代子	
麓2区	坂元 エミ子	嗣実	30,000
野上	林 三郎	シヅミ	20,000
中原	道久 渡	サチ	20,000
田原	斉藤 治平	シカ	10,000

■ 高城支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
三股町	野﨑 優壱	優	
穂満坊	重信 一美	ノブ	20,000
穂満坊	梅北 篤	ツタエ	50,000
大井手	福元 ハミ	豊治	20,000
桜木	天神 光徳	光夫	30,000
桜木	安藤 正広	ツギエ	10,000
桜木	安樂 盛夫	ミチ	30,000
穂満坊	首藤 アクリ	金一	20,000
太郎坊町	山口 裕美	ノブ	30,000
大井手	上久保 ミツエ	正一	30,000
有水	永野 トミ	一盛	30,000
大井手	堀内 美知子	祥一	30,000
大井手	吉永 京子	廣	20,000
大井手	鶴田 マサ子	将雄	20,000

■ 山田支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
万ヶ塚	豊永 保弘	幸子	20,000
中村	藤井 順子	敏明	20,000
田中	赤崎 美好	サワ	20,000
下是位川内	別府 愛子	哲爾	20,000
上椎屋	平山 富子	三郎	20,000
山内一	竹松 和	陸男	20,000
谷頭一	竹森 トミ子	利治	20,000
大古川	髙野 フヂミ	川﨑 ミツエ	30,000

■ 高崎支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
京都市	山田 孝志	ナミ	30,000
山田町	花房 兼克	ミキ	20,000
前田	唐峯 連	久子	50,000
江平	中村 信一	厚	30,000
大牟田	田平 義美	トミ	50,000
江平	岩﨑 かよ子	頼子	10,000
江平	前田 多喜子	良晴	50,000
江平	米吉 辰子	誠	30,000
前田	海老原 孝幸	富士子	50,000
大牟田	田中 イネ	智子	30,000
鳥栖市	吉田 次義	ハツ子	30,000
前田	貴嶋 ヨリ	廣徳	30,000
大牟田	佐々木 紀子	花房 ミキ	20,000
江平	永田 國敏	オミサ	20,000
縄瀬	浜砂 政孝	政利	50,000
吉村	大重 テル子	正	20,000
大牟田	中勢 和政	健一	10,000

発行／社会福祉法人都城市社会福祉協議会　本所TEL25-2123　山之口支所TEL57-4577　高城支所TEL58-3279　山田支所TEL64-2200　高崎支所TEL62-1216

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しております。